

3/3 たくさんの思い出をありがとう 袴野は永遠のたからもの



3月3日、益城町及び御船町中小学校組合立袴野小中学校（佐藤浩介校長、6人）で閉校記念式典が開かれ、学校関係者をはじめ、地域住民、卒業生など約300人が参加し、閉校への別れを惜しまました。閉校式では主催者として益城町の住永町長と山本孝二町長が式辞を述べました。

児童を代表して6年の米田彩加さんは「この学校での思い出やたくさんの方々の輝く笑顔、そして袴野小学校で得た誇りは私たちのかけがえのない宝物です」と感謝の言葉を述べました。

また、記念碑の除幕式では卒業生と在校生すべての名前が刻まれた記念碑が披露され、懐かしい旧友と共に自分の名前を探す姿もありました。閉校セレモニー、記念コンサートと続き、97年間の思い出を振り返りながら袴野小中学校の長い歴史に幕を閉じました。



左) 児童による袴野太鼓  
中) 記念碑の除幕式  
右) 記念碑の名前を確認する参加者

袴野小中学校の沿革

大正 4年 2月	福田村七滝村 2か村尋常小学校組合設立として袴野小学校創立	昭和 41年 2月	技術室、音楽室完成
4年 11月	新校舎落成	46年 7月	720m通学路舗装完成
昭和 12年 3月	新校舎落成	49年 2月	中学校部室完成
16年 3月	高等科併置認可 袴野国民学校と改称	50年 3月	体育館完成
22年 4月	袴野小学校と改称	52年 10月	プール完成
	福田中学校袴野分教場認可	55年 3月	管理棟、中学校教室落成
23年 1月	袴野中学校として独立	55年 11月	へき地学校等教育研究大会開催
24年 10月	袴野中学校校舎落成	56年 5月	校門横石垣、校門前階段、校門から玄関までの通路工事完了
26年 6月	新校舎改築	61年 2月	小学校70周年同窓会誌完成
33年 7月	校歌校章制定	平成 4年 12月	小規模学校教育研究会開催
33年 12月	運動場拡張	10年 11月	中学校創立50周年記念事業
38年 10月	給食室改造、渡り廊下新設	17年 11月	小学校創立90周年記念劇
39年 5月	新校舎落成	25年 3月	袴野小中学校閉校

鼎春園～八勢眼鏡橋～通潤橋  
石畳を登ったらお茶を飲んでひと休み

日向街道を散策するウォークラリーが3月16日と17日、御船町・山都町間で開催されました。5㌔～23㌔の4種類のコースで、日向往還歴史ウォーク実行委員会の主催。17日は、上野地区の鼎春園をスタートし通潤橋を目指す、20㌔のコースに約230人が参加しました。八勢区では、前日から石畳の掃除などを行い、当日は朝早くからお茶やカライモ、里芋、漬物を準備して参加者をもてなしました。



地域伝統文化功労者表彰  
古閑迫とら舞保存会

地域の伝統文化活動の伝承・振興に取り組み、功労のあった団体に対する、(公財) 伝統文化活性化国民協会表彰の伝達式が県庁教育長室で行われ、「古閑迫とら舞保存会」に田崎龍一県教育長から表彰状が授与されました。この表彰は、平成14年度から行われており、毎年各都道府県から1団体(1名)に贈られるものです。表彰状を受取った同保存会の河部一光会長は「表彰をいただいたので、今まで以上に頑張ります」と話していました。



伝達式で田崎県教育長(左)から賞状を受取る河部会長(右から2人目)。

— 古閑迫とら舞保存会 —

- 昭和34年 保存会設立
- 昭和54年 町無形民俗文化財指定
- 平成5年 県文化財功労者表彰

平成17年に開催された、愛知万博「愛・地球博」や平成19年開催の、熊本城400年祭など、町外でも多数のイベントなどに出演。現在25人の会員で活動中。

おじゃめ遊びで交流  
高木学童保育うさぎクラブ施設完成

高木学童うさぎクラブ(井戸理恵子会長)と下高野サロン(木村みち子代表)が、伝承遊びで交流しました。同クラブは1月15日に新しく施設が完成。お披露目をかねて地域の人たちを招待しました。お互いに自己紹介をした後、サロンメンバーが作った手作りおじゃめで触れ合いました。サロンの木村代表は「地域の人みんなのこを見守っていますよ」と笑顔で話されました。



3/29

3/17

3/26